

本年度の重点目標

- ・建学の精神のもと、いのちを大切に、平和を愛する心豊かな人間の育成をめざす。
- ・体験を通して異文化を理解できる真の国際人の育成をめざす。
- ・自然の素晴らしさを体を通して学ぶ体験学習に取り組む。
- ・自発的に学習に取り組む姿勢を育み、基礎学力の定着をめざす。

領域		重点評価項目	総合評価	
			自己評価	学校関係者評価
1	学校経営	学校の教育方針や教育目標について理解が得られるような取り組みをしている。	B	B
		学校の教育方針や教育目標が実現できるよう、特色ある教育活動をしている。	B	A
2	学習指導	年間指導計画にそって、計画的でわかりやすい授業展開に努めている。	B	A
		指導力を高めるために、公開授業・研究授業・校内外の研修に努めている。	C	B
3	生活指導	基本的な生活習慣の確立や挨拶などの指導を行っている。	A	A
		児童の規範意識を育む指導を行っている。	A	A
4	進路指導	児童個々に応じた適切な進路指導に努めている。	B	B
		面談等で児童の学力分析、興味・関心・適性に応じた進路選択ができるよう取り組んでいる。	B	A
5	特別活動等	児童会活動を通じて自主自立の精神を育成すると共に児童の自覚や連帯感を育てている。	B	A
		児童会行事の意味やねらいを理解し、児童の意識高揚に努めている。	B	A
6	学校図書館等	学校図書館を計画的に利用し児童の学習活動の充実に努めている。	B	B
		図書館の情報を提供し、利用を促進するよう努めている。	B	A
7	保健指導	児童の健康観察に努めると共に、適切な対応を行っている。	B	A
		学校だより等を活用して健康安全に対する意識の向上に努めている。	B	A
8	人権教育	いのちを大切にする教育、豊かな心や人権が尊重されるクラスづくりに努めている。	A	A
		いじめや暴力のない集団づくり、学校づくりに努めている。	A	A
9	環境教育	児童に環境について考えさせたり、リサイクル運動などの指導を行っている。	B	B
		清潔な環境づくりのため清掃活動に努め、美化意識向上のために努力している。	A	B
10	事務・管理	個人情報保護や管理に注意を払い、文書管理等を適切に行っている。	A	A
		教育に関わる施設・設備の保全や学校環境の整備に努めている。	A	A
11	その他 学校の取り組み	教育活動をホームページや学校だより等を通してわかりやすく伝えている。	A	A
		保護者からの連絡や相談などに丁寧に対応するよう努めている。	A	A
		PTA活動等に積極的に取り組み、保護者が授業・行事などに参加できるよう努めている。	B	B

(注)・評価

10月 学校の教育目標に基づいた評価項目の公表

1月 評価の実施(12月までの教育活動に対する評価)

3月 総合評価の公表(年間の教育活動に対する総合評価)ABCDの4段階評価で示す。

・評価者は教職員、児童、保護者、その他学校関係者による。(項目によりすべての評価者によらない場合がある)

・ABCDの基準は、肯定的な評価が75%以上をA、50%以上75%未満をB、25%以上50%未満をC、25%未満をDとする。